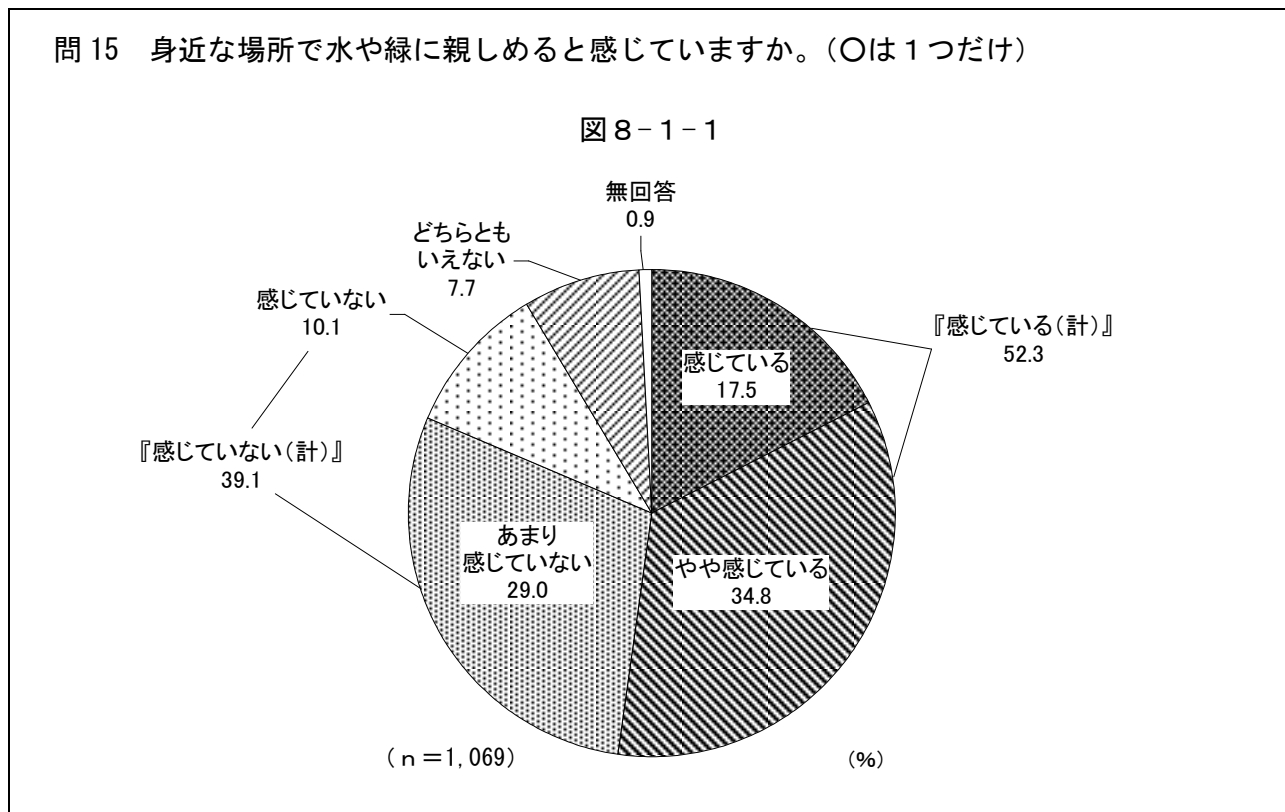


《基本目標2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市》

8. 潤いとやすらぎのあるまち

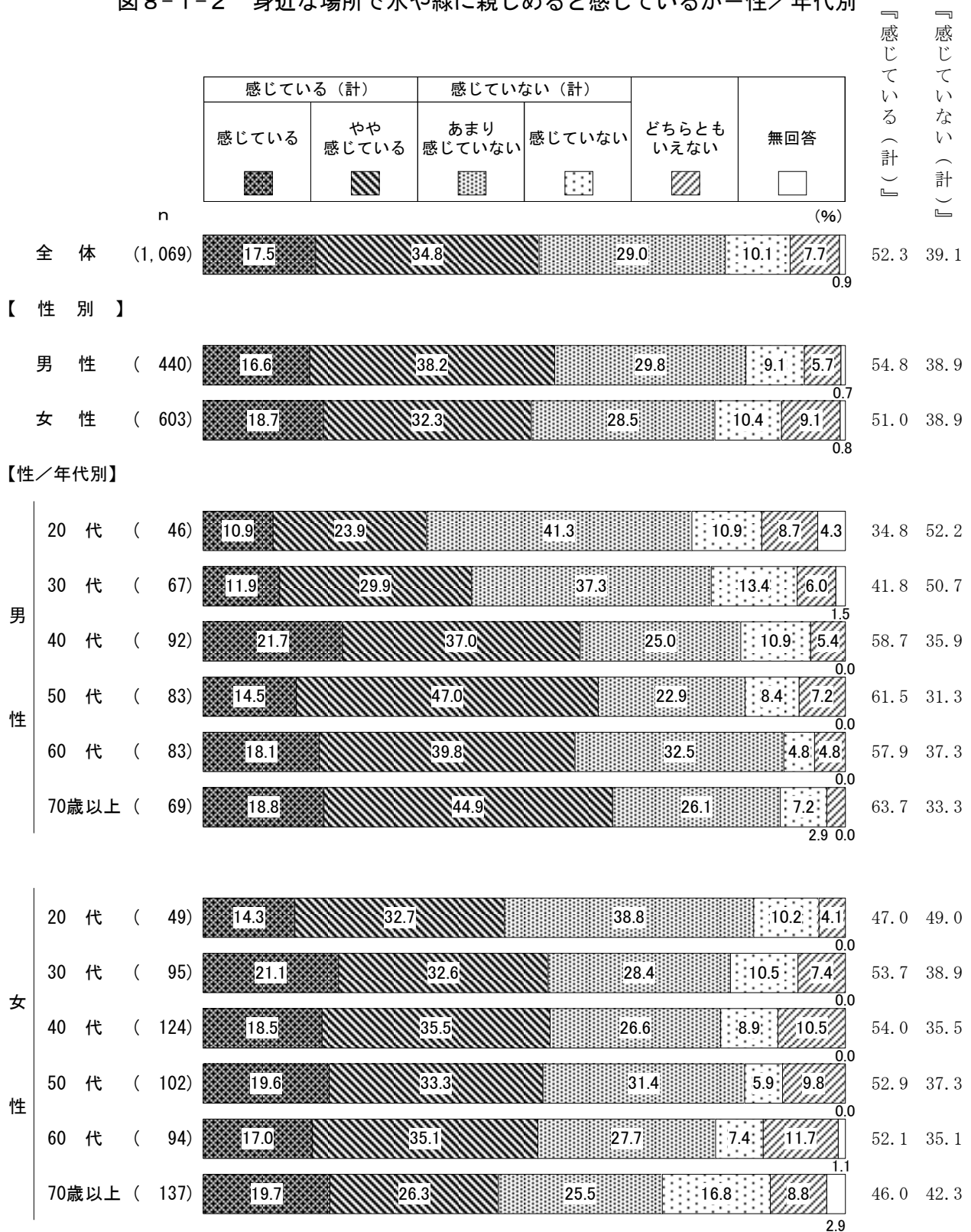
(1) 身近な場所で水や緑に親しめると感じているか

◇「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている(計)』は5割を超える



身近な場所で水や緑に親しめると感じているか聞いたところ、「感じている」(17.5%)と「やや感じている」(34.8%)を合わせた『感じている(計)』(52.3%)は5割を超えている。一方、「あまり感じていない」(29.0%)と「感じていない」(10.1%)を合わせた『感じていない(計)』(39.1%)は約4割となっている。(図8-1-1)

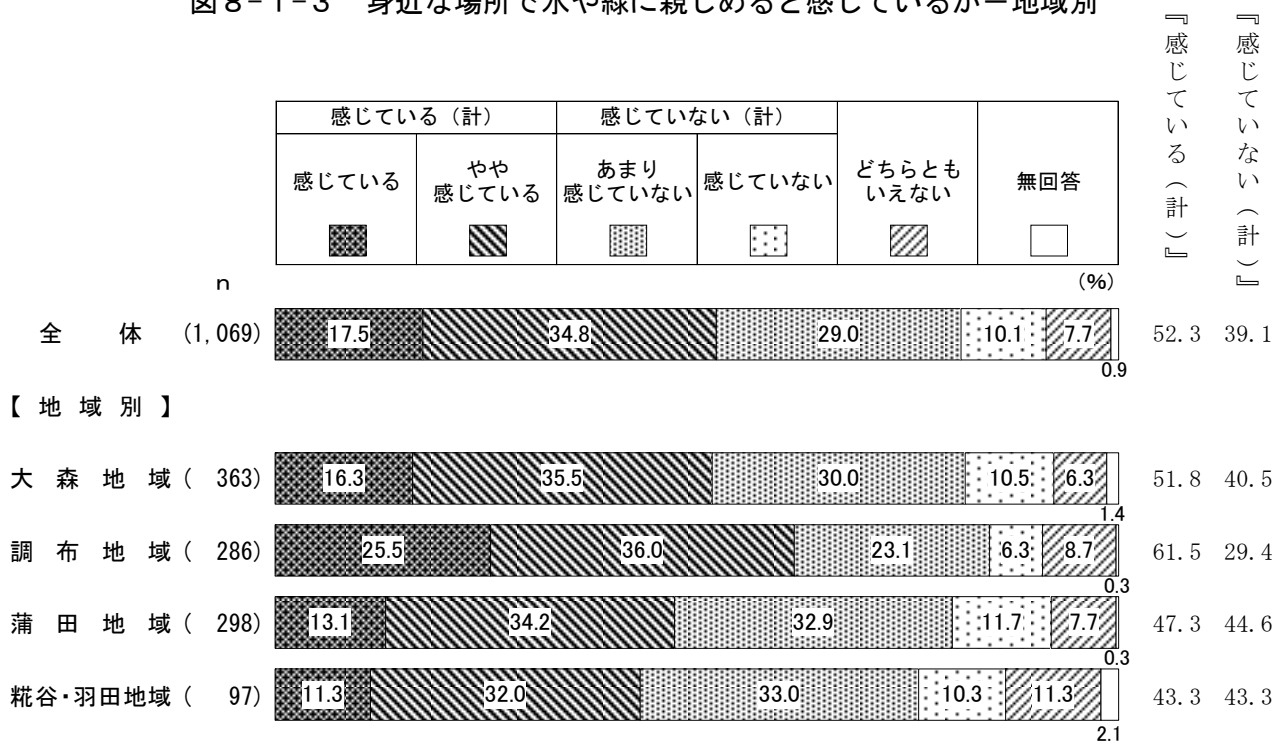
図 8-1-2 身近な場所で水や緑に親しめると感じているか—性／年代別



性別でみると、『感じている (計)』は男性 (54.8%) が女性 (51.0%) より3.8ポイント高くなっている。

性／年代別でみると、『感じている (計)』は男性の50代 (61.5%) と70歳以上 (63.7%) で6割を超えて高くなっている。一方、『感じていない (計)』は男性の20代 (52.2%) と30代 (50.7%) で5割台となっている。(図 8-1-2)

図8-1-3 身近な場所で水や緑に親しめると感じているか—地域別



地域別でみると、『感じている(計)』は調布地域(61.5%)で6割を超えて高くなっている。一方、『感じていない(計)』は蒲田地域(44.6%)で4割半ばとなっている。(図8-1-3)